

教職の意義

(1 単位)

専門 > 教育学部 > 基礎理解に関する科目等

1 年、2 年、3 年、4 年 後期

週間授業

大和 真希子 (yamato@u-fukui.ac.jp、0776-27-8742 (2572)、教育学系 3 号館、毎週水曜日 4 限目、実務経験：その他)

■ナンバリングコード

05-TFE-107 教育学部 学校教育課程 / 教育の基礎的理解 [1 年次レベル]

■授業概要

学校での生活・学習に必要となる集団形成、学級づくりの方途や意義を理解した上で、学習集団の形成、学力の評価という視点から、協働的学習に必要となる教師の専門性、教職の意義や役割の理解を目指す。

■到達目標

「教職とは何か」を考えるために、教員の社会的役割や服務義務と同時に、子ども理解、集団づくり、学習、学力の形成に関する基本的な知識を身につける。その上で、学級経営や授業運営に不可欠な教師の専門性を理解する。

■授業内容

第 1 回：学校の歴史と公教育の目的

第 2 回：教師の仕事とは何か―職業的特徴と社会的な価値

第 3 回：学級経営とは何か―生活・学習集団形成について考える

第 4 回：教育課程とは何か―学力の形成と評価

第 5 回：教師としての学び―力量形成をどう支えるか

第 6 回：生徒指導の意義と課題―必要な専門性とは何か

第 7 回：教師の服務・義務と社会的役割

第 8 回：学校と地域社会―「チーム学校」の可能性

■準備学習（予習・復習）等

授業の中で重要だと思われるテーマに関して、資料収集・文献購読・資料検索、レポート執筆などを求めることがある。

■授業形式

【授業形式】

講義

出席のみならず積極的な参加を求める。執筆したレポートの内容および学期末レポート提出を合わせて総合的に評価を行う。

■成績評価の方法

①期末レポート

②授業中のディスカッションの内容および各回のレポート課題

■教科書・参考書等

授業中に適宜、資料を配布する。

■キーワード

教師の仕事、学校・学級経営、生徒指導、地域連携

■アクティブ・ラーニング

アクティブ・ラーニングを一部導入した科目

ブレインストーミング、コメントペーパーの活用、課題に応じた話し合い、ケーススタディと議論

■授業形態

対面授業

■SDGs

4.質の高い教育をみんなに